

**2011年度日本MOT学会
第3回年次研究発表会スケジュール表**

2012年3月17日(土)

場所:名古屋工業大学 2号館

time	<p align="center">開会あいさつ: 元橋一之 日本MOT学会会長、東京大学教授 会場: 2号館 1 階 0211号室</p>		
10:00			
10:05			
	<p align="center">セッション (1-1) 技術経営(全般)</p> <p align="center">座長:中田 章 会場:1 階 0211号室</p>	<p align="center">セッション (2) イノベーション研究</p> <p align="center">座長:平林 裕治 会場:2 階 0221号室</p>	<p align="center">セッション (5) ベンチャー企業・サービスイノベーション</p> <p align="center">座長:渡辺 孝 会場:2 階 0222号室</p>
10:10	1-1 発表者 秋利 康介 「1970年代ヤマギワの住宅用照明器具デザインの戦略」	2-1 発表者 川太 規之 「材料工学によるバイオイノベーションに関する研究」	5-1 発表者 永井 明彦 「日本のファブレス半導体ベンチャーの市場戦略」
10:30	1-2 発表者 三浦 恭平 「職務・管理権限の分離とその再融合による組織能力向上のプロセス」	2-2 発表者 江龍 修 「金属加工製品の上位価値を創成する工具イノベーション」	5-2 発表者 三口 大登 「音認識技術による機械設備の自動劣化診断」
10:50	1-3 発表者 井上 円 「ひとを見守るインテリジェント機能を備えたセキュリティカメラの開発」	2-3 発表者 早瀬 花奈 「産学連携によるイノベーション推進組織の構築と展開」	5-3 発表者 西平 守秀 「中小企業の医療機器分野参入における医工連携に関する研究」
11:10	1-4 発表者 原 敏城 「国内外における共同受注を目指した異業種中小企業連携体構築の試み」	2-4 発表者 林 永周(イム ヨンジュ) 「ユーザ・イノベーションが研究開発パフォーマンスに与える影響」	5-4 発表者 松田 一敬 「北海道におけるバイオベンチャーの生き残り策とビジネスモデルの変遷」
11:30	1-5 発表者 齋藤 裕美 「国民の意識を踏まえた科学技術政策の構築にむけての実証的考察」	2-5 発表者 山崎 泰明 「ファミリービジネスの競争優位に関する研究」	5-5 発表者 丹生 晃隆 「ビジネスインキュベーション施設の成果決定要因に関する研究」
11:50	1-6 発表者 中田 行彦 「シリコンバレーから何が学べるか?スタンフォード大学と太陽電池ベンチャーの事例研究」	2-6 発表者 山澤 昌夫 「統合設計環境によるイノベーション研究プラットフォーム」	
12:10			
13:00	昼食・休憩(50分間)		
	<p align="center">セッション (1-2) 技術経営(全般)</p> <p align="center">座長:竹野 忠弘 会場:1 階 0211号室</p>	<p align="center">セッション (3) 技術戦略・研究開発戦略</p> <p align="center">座長:小竹 暢隆 会場:2 階 0221号室</p>	<p align="center">セッション(6)グローバル経済下の技術経営</p> <p align="center">座長:永島 晃 会場:2 階 0222号室</p>
13:00	1-7 発表者 松本 輝雅 「中小金属加工業の成長モデルに関する調査研究」	3-1 発表者 野村 剛 「エレクトロニクス分野の新規事業創出—技術戦略と市場の捕らえ方」	6-1 発表者 先山 真希 「金型調達を考慮した自動車部品調達コストの最適化に関する研究」
13:20	1-8 発表者 若林 秀樹 「ドメインの再定義と経営重心に関する研究」	3-2 発表者 宮尾 学 「新製品開発における説得—事例研究による試論的検討」	6-2 発表者 川邊 安彦 「開発初期からの最適調達を行うための組織論とマネジメントに関する研究」
13:40	1-9 発表者 武雄 靖 「眼球運動分析による機械加工技能の評価と技能伝承に関する研究」	3-3 発表者 岩崎 之勇 「R&Dに効果的な研究テーマ提案制度の可能性」	6-3 発表者 任 廷敏(YIM JEONGMIN) 「グローバル調達以後の日本自動車産業における開発協業」
14:00	1-10 発表者 服部 公央亮 「インテリジェントカメラと指静脈認証システムの開発」	3-4 発表者 品川 啓介 「『科学知識の爆発』の要因から探る自然科学依拠型産業の成功事例と失敗事例」	6-4 発表者 北川 寧彦 「中国における日系企業人事評価制度の適用と適応」
14:20	1-11 発表者 Kouakou Konan Guy-Florent “Eco-consciousness analysis through points-based eco-action promoting systems”	3-5 発表者 平林 裕治 「研究開発成果と事業化との関係に着目した研究開発マネジメント」	6-5 発表者 小林 常晃 「日本企業における新興国市場へ向けた製品開発:製品アーキテクチャ選択が製品開発に与える影響」
14:40	1-12 発表者 中村 明順 「音楽産業におけるSonyのプラットフォーム戦略」	3-6 発表者 内平 直志 「産学連携による研究開発プロジェクトマネジメントの知識継承手法の検討」	6-6 発表者 上谷 優佳 「東海地域におけるイノベーション・エコシステムの構築」
15:00			
15:10	休憩(10分間)		

セッション(1-3) 技術経営(全般)		セッション(4) 品質管理・技術生産性		セッション(7) 知的財産	
座長:徳丸 宜穂 会場:1 階 0211号室		座長:仁科 健 会場:2 階 0221号室		座長:宮 正義 会場:2 階 0222号室	
15:10	1-13 発表者 今井 寿子 「オールインワン型商品はなぜ行き詰るのか」	4-1 発表者 莊 竣喬 「自動車部品調達におけるサプライヤ品質評価基準に関する研究」	7-1 発表者 根本 龍也 「携帯電話に関係する特許データと出荷台数についての考察」		
15:30	1-14 発表者 名取 隆 「新分野進出における中小企業の連携組織の有効性と中核企業の役割」	4-2 発表者 田淵 一成 「日本MOT学会 品質の安全リスク研究会の活動報告」	7-2 発表者 岡野 琢也 「標準策定プロセスにおけるデータについての調査及び考察」		
15:50	1-15 発表者 加藤 雄一郎 「魅力的な新製品アイデアを導出する上で『要素技術の意味合い』を明確にすることの重要性」	4-3 発表者 大塚 孝信 「航空機製造における生産補助システム試作の実例」	7-3 発表者 犬塚 篤 「特許権の維持期間に着目した製品開発能力に関する一考察」		
16:10	1-16 発表者 松村 喜弘 「ビジョンの重要性:組織能力強化にむけて組織全員で共有すべきは何か」	4-4 発表者 長谷川 拓 「製品に求める価値が品質認識と購入重視度に与える影響」	7-4 発表者 大谷木 國興 「メガコンペティション時代における特許および契約戦略」		
16:30	1-17 発表者 松村 喜弘 「顧客関係性構築という観点から見たCS偏重の限界、そして、エンゲージメントという新たな着眼点の登場」	4-5 発表者 加藤 嗣 「非接触型三次元形状計測システムの開発とその応用」	7-5 発表者 安彦元 「特許一実用新案の法域間における取得可能な権利範囲の広さに関する一考察」		
16:50	1-18 発表者 加藤 雄一郎 「日本発B2Bブランドマネジメント:コマツが示唆する新たな組織的問題解決行動の誕生」		7-6 発表者 綾木 健一郎 「特許請求の範囲の限定度合に対する進歩性の関係について」		
17:10					